

# 東京オリンピックマークに 込めた思い

## こころの ぽけっと

あと2年ほどで、東京オリンピックです。オリンピックのマークをよく見かけられるようになってきました。どんな意味が込められているんだろうと気になっていました。マークは、3つの異なる四角形を組み合わせて作られているそうです。近頃、「白か黒か」「右か左か」「原発賛成か反対か」などと2つの論で考えることが強まってきたり、本来はそんなに単純に割り切れるものではないだろうというのが、3つの四角形を使った理由のひとつだそうです。さらに、民主主義の基本である多数決は、2つでは決まらず最小の3つという意味もあってとか。

さらに、「自国ファースト」「自分さえ良ければ」が闊歩しているようですが、それぞれ認め合って、手をつないでいきたいと思います。丸の形と上が開いている2つの形の組み合わせで表しているんだそうです。つまり、国や文化や思想の違いを越えて「多様性の大切さ」「調和の大事さ」のイメージが込められているとのこと。

金子みすゞという方の詩の中に「みんなちがって、みんないい」というのがあります。正にこのマークも「みんな違って、みんないいよ」「みんな違うけれど、つながれるよ」への強い思いなのでしょう。飯館村は前の姿には、戻ってはいない中で、私は「心のシェア」が復興の柱になるのではと行ってきたので、東京オリンピックのマークと同じ考えかなとも思ったところ。そこで、「心をつなげる。つながっている」…このことから、きっと新しい未来が始まるはずですし、何かが生まれてくるのではないのでしょうか。

平成30年6月20日 飯館村長 菅野 典雄



### 誕生おめでとう

赤ちゃんの名前	親の氏名	行政区
大滝 優心 <small>ゆうと</small>	隆一・愛	八木沢・芦原

すくすくと元気に育ってね



### 結婚おめでとう

氏名	出身地
木幡 和滋	伊丹沢
加藤 真樹子	福島市

いつまでもお幸せに

### ひとのうごき

5月1日～31日までの人口動態	
人口	今月(前月比)
男	2883人(-15)
女	2894人(-17)
計	5777人(-32)
世帯数	1813戸(-3)
転入	2人
転出	27人
出生	3人
死亡	10人
(住民基本台帳人口)	



### おくやみ

氏名	年齢	行政区
小林 正	77	小宮
赤石澤 ツメ子	97	大久保・外内
加藤 シヲ	97	大久保・外内
成毛 満江	84	伊丹沢
赤石澤 ヨシ子	93	飯樋町
佐藤 操	87	関沢
藤井 哲夫	87	上飯樋
佐藤 孝一	64	前田

(5月21日から6月20日までに届け出のあったものを掲載)  
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。

## ひとかたるものがたり 第16回

### 菅野 幸藏さん(前田・八木)



有限会社いいたいいちごランド(佐藤博代表/二枚橋・須萱)の取締役。二枚橋地区の農業用ハウスで夏秋イチゴ「雷峰」の生産に取り組んでいます。

我々夫婦と次男夫婦、4人で1万3000株のイチゴを育てています。高齢の母がいるので、住まいは避難先と自宅を行ったり来たりです。震災前は林業と農業をしていました。イチゴは妻と三男が中心になってやっています。震災の年も苗の植え替えをしていました。ところが出荷制限の解除がいつになるかわからない。三男は菊池製作所に勤め始め、そこで出会った人と結婚しました。

私は体を壊し入院していました。もうイチゴもできないと思っていました。そんな時、次男が、「お父さん、このままでは、やってきたことがもったいないよ」と協力を申し出てくれました。それが立ち上がるきっかけになりました。出荷を再開すると、取引先から「待っていたよ」「ありがとう」と声をかけられました。また、次男が勤務先を退職して夫婦でこの仕事を手伝ってくれようになり、気がついたら、私の病気がすっかり良くなりました。何もできないでいた時間が一番つらかった。いろいろなことが

あり過ぎた。若い頃なら対応できたかも知れないが、年をとってからは、環境の変化についていくのが大変だ。村で生活をしてきた時間の長さがあります。だから、やっぱり村がいいんです。だからこそ村を何とかしたい。我々の世代は皆同じだと思いますよ。新規の取引先を得ようと、営業に歩きました。国の支援事業にも申し込み、ケーキ用以外にも需要があると分かり、東京の飲食店などにも出荷できるようにしました。「雷峰」の味には、甘さだけではないインパクトがあります。仲間が集まり出荷量が増加すれば、大手との取り引きも見込めます。今後村に移住しようという人にもイチゴの魅力を伝えたいですね。村の認定こども園に通う孫はイチゴが大好き。両方のほつたにイチゴを入れて笑っている顔を見ると、再開できて良かったなあと改めて思います。私もまだまだ頑張っています。息子の努力に報いたいと思います。今は、このイチゴを東京オリンピックにも出せたらいいなあと夢を描いています。

## おしえてくんちえ! 堀先生

## 心も自分も大切に。

村民の皆さんからの相談に、堀先生がお答えします

### 相談

「嫌な思いをさせるかな」と思うと、自分の考えを相手に伝えることがなかなかできません。

### 堀先生

人間関係で悩む方は少なくありません。特に最近、世代による価値観の違いに苦しむ方が多いようです。以前ならば、年上の言うことは敬うのが普通でした。それに比べると、近頃は自由に「意見を言う」ことが普通になっています。

「意見を言う」時に大切なことがあります。「人」と「こと」を分けることです。誰かが言っている「こと」に賛成できない場合に、相手の「人」を否定しないようにしましょう。言ったこと、行ったことはどこかで自分に返ってきます。相手の「言うこと」に反対するような時は特に、相手の「人」を尊重する姿勢を強調して伝えましょう。



精神科医 堀有伸先生  
ほりメンタルクリニック院長

「心の健康相談」お問い合わせは 健康福祉課健康係(いちばん館内) ☎0244-42-1638まで